

サステナブル・シーフード取組促進海外視察ツアー

Seafood Summit インダクション・ワークショップ

Seafood Summitで特集される注目トピックスを中心に、世界各地でサステナブル・シーフードの普及に取り組む企業や組織からゲストスピーカーを招き、ワークショップ形式で事前学習を行います。積極的にご質問ください。

プログラム	
時間	内容
10:00 ~ 10:15 (15')	<p>オープニング・視察ツアー参加者自己紹介</p> <p>司会: Seafood Legacy 松井大輔</p> <p>内容: 本セッションの趣旨の確認と、ゲストスピーカーに向けた自己紹介を行います。氏名、企業名、担当業務を簡単に発表ください。(日英は問いません。)</p>
10:15 ~ 10:40 (25')	<p>セッション1: 包括的な調達方針のデザインと導入</p> <p>司会: Seafood Legacy, 花岡和佳男</p> <p>ゲスト: Sea Delight, Sustainability Director, Stephen Fisher</p> <p>内容: 持続可能で責任のある水産物の調達実現に向けて北米市場を牽引するサプライヤー企業、Sea Delightより、先進的な取り組みをご紹介します。</p>
10:40 ~ 11:10 (30')	<p>セッション2: サプライチェーンの透明性向上で IUU漁業や人権問題を解決する</p> <p>司会: Seafood Legacy, 花岡和佳男</p> <p>ゲスト: Thai Union Group, Global Director of Corporate Affairs and Sustainability, Darian McBain, PhD Environmental Justice Foundation, Executive Director, Steve Trent</p> <p>内容: 近年問題視されているIUU漁業や水産サプライチェーンで発生している強制労働問題の実態について、そしてそのような問題に対して、企業がどのような対策を行なっているのか、環境・人権保護団体のEJFと大手水産企業Thai Unionの担当者にお話いただきます。</p>
11:10 ~ 11:35 (25')	<p>セッション3: インセンティブを生み出す FIPモデルの構築</p> <p>司会: Seafood Legacy, 村上春二</p> <p>ゲスト: Sea Pact, Managing Director, Rob Johnson</p> <p>内容: 北米市場にて企業が資金を出資し協働で改善計画を立ち上げるプラットフォーム、Sea Pactから生産者とバイヤーがwin-winの関係になれるFIPモデルのヒントを探ります。</p>

ゲストスピーカー プロフィール

Stephen Reiss Fisher



ステファン・リース・フィッシャー
Sustainability Director, Sea Delight

アメリカ大手サプライヤーの Sea Delightにてサステナビリティ・ディレクターを務める。2012年に環太平洋エリアを中心にマグロ類の FIP のプロジェクトマネージャーとして同社に入社。以前は日系の水産企業に勤めた経験もあり、水産業界での経歴は 30 年以上にも及ぶ。現在は同社サステナビリティ方針の統括、東南アジアや南アメリカの FIP の支援、船上でのデータ収集アプリケーションの開発を担当しており、企業のイニシアチブの重要性を発信すべく、NGO との協働や WPCFC への参加など、その活動は多岐に及ぶ。2019 年 Seafood Champion Award アドボカシー部門ファイナリスト。

Darian McBain, PhD



ダリアン・マクベイン 博士
Global Director of Corporate Affairs and Sustainability, Thai Union Group

世界大手サプライヤーのタイユニオンで広報・持続可能性ディレクターを務める。世界の水産セクター全体で持続可能な水産業を実現することを目標に、多くの NGO やパートナー企業を協働し持続可能で責任のある漁業の実現に向けたプログラムを積極的に展開する。SDGs をフレームワークとした持続可能性戦略「SeaChange」を立ち上げる他、海と人に焦点を当てた取り組みやリーダーシップは多方で高く評価され、Edie Sustainability Leader などの多くの賞を受賞する。前職では大手企業のマネージメントレベルを務めた他、WWF や国連での勤務経験もある。

Steve Trent



スティーブ・トレント
Executive Director, Environmental Justice Foundation

環境・人権保護団体 Environmental Justice Foundation (EJF) の共同設立者。環境保全や人権問題に関する業界で 25 年以上の経歴を持つ。EJF の他、WildAid を立ち上げ、中国やインドでの人権問題に携わる。以前は、Environmental Investigation Agency (EIA、環境調査エージェンシー) にてアドボカシー・コミュニケーションディレクターを務め、40 カ国以上での調査経験をもつ。

Rob Johnson



ロブ・ジョンソン
Managing Director, Sea Pact

シーパクトは北アメリカの大手水産会社、6社が協同して設立し、現在は 10 社が加盟する FIP や AIP などに特化した企業参加型のプラットフォームで、持続可能な水産物の仕入れを実現するため、資金や知識を持ち寄り、漁業・養殖業の改善に取り組む。サステナブル・シーフードを拓くためには市場に重点をおいた解決策の立案、事業連帯、調達網と供給網の管理が重要であり、供給網の構築、利害関係者の協働が求められる戦略作りなど、サステナブル・シーフード市場が発展してきた過程について豊富な知識と経験をもつ。天然資源・生態系管理の修士号をストックホルム大学で取得。